

完オゾ特浴モデル導入施設 特別養護老人ホーム 豊寿園 が認証取得 (豊寿園5台, デイサービス1台)

最優秀：入居者との笑顔での応接、入居者支援、環境
優 秀：安全、地域交流

特養豊寿園に優秀認証

宿毛市 中四国初 第三者機関が高評価

【宿毛】宿毛市平田町を行う第三者機関の審査の戸内の特別養護老人ホームを受け、22日に認証取得した。環境など5部門が「最優秀」「優秀」が、介護施設の評価 全てで「最優秀」「優秀」

の高評価を得た。認証は公益財団法人Uビジョン研究所(東京都、本間郁子理事長)が2006年から実施。評価員が聞き取りやアンケートなどの調査を行い、5段階で評価する。認証は全国5施設目で、中四国では初となる。

豊寿園は14年からサービスマン向上のため認証取得を目指し、今年1月から調査を受けていた。この結果、入居者との笑顔での応接、入居者支援、環境の3部門で最上位の「最優秀」、安全と地域交流の2部門で最優秀に次ぐ。

「優秀」と評価された。園で行われた認証式には、関係者ら約30人が出席。本間理事長が「世界に恥ずかしくないレベルにと誇りに思っている」と、園を運営する社会福祉法人愛生福祉会の筒井大八理事長に認証書を手渡した。

筒井理事長は「ここがスタート地点。認証に恥ずかしくないよう職員同士、切磋琢磨していきたい」と答えた。

認証は3年間有効で、この間には評価員による夜間の抜き打ち調査もある。豊寿園は1990年の開設、入所者は90人で職員ら80人が勤務している。(富尾和方)

認証書を受け取る筒井大八・愛生福祉会理事長(宿毛市の豊寿園)